

## ＝ 声きかたに

### 南町宮崎町線と大森台駅のバリアフリー化、完成まであと少し

南町宮崎町線は、平成6年の事業着手から31年、ようやくゴールが見えて参りました。(10月初め現在) 工事業者が決定し、来月(11月)にも工事着手の予定です。

また、京成大森台駅のエレベーター設置及び改札階から地上へのスロープの工事も順調に行われており、年内にも整備完了の見込みです。引き続き同駅前広場の整備に向けて取り組んでまいります。

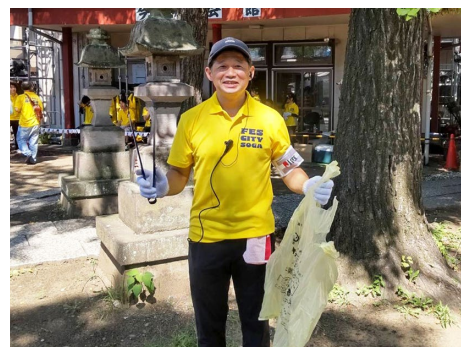
### 「大網里道踏切」(蘇我1丁目、若草1丁目、今井3丁目、南町3丁目の境目) 歩道整備が間もなく完了

歩道部分が木製で劣化が激しく、昨年6月の議会で取り上げるなど改善を求めてきましたが、今月(10月)から工事が始まっており、遅くとも年内には完了する見込みです。



## TOPICS @蘇我スポーツ公園 ROCK IN JAPAN FESTIVAL 2025が開催されました!

蘇我副都心の“地域コンテンツ”として近年開催が定着してきた大規模音楽フェス。千葉市議会でも(酒井の質問に対し)「経済活性化やブランディングの上からも重要」「文化振興、地域の誇りの醸成にも寄与している」「新たな地域資源の一つにしていきたい」との答弁を得てきました。蘇我での開催は明年が10年目。春夏合わせて今回のロックインで開催は12回目となります。国内最大級のイベントをしっかりと活かし、この地での開催効果を波及させていく取り組みが必要と考えております。



激励に来られた市長、イベント関係者と

開催期間中の駅周辺の清掃活動

そうした中、地元地域ではフェスを活用した蘇我のまちの活性化を軸に、地域づくり、人づくりを目指す「NPO法人フェスのまち蘇我」が活動を始めております。蘇我駅から会場周辺のおもてなしや警備も含めた環境美化など、私自身も活動に参加しております。今後も、市政の発展、地域の活性化のために汗をかいていきたいと思います。

## 中小企業者の皆さま

物価高騰が続く中、従業員の採用活動に要する経費の一部を助成する補正予算が、先の千葉市議会(10月2日閉会)で成立しました。10月中旬に申請受付(随時支給)が開始されますので、市HP等を参照ください。



市政に関するご意見、ご要望など、みなさまの声をお聞かせください。

千葉市議会議員 **酒井 伸二** | 〒260-0822 千葉市中央区蘇我3-5-14  
Tel.090-2910-3925

ホームページは「酒井伸二」で検索ください! <http://www.facebook.com/sakai.cc> e-mail:sakai\_chiba@outlook.jp

# さかい通信 2025秋号



## ち 千葉国際芸術祭 2025 Chiba City Arts Triennale 2025

## 千葉国際芸術祭2025開催中! Arts Triennale ちから、ひらく。



集中展示・発表期間 2025年9月19[金]ー11月24日[月・振休]

国内外を問わず、様々な形の芸術祭が開催されていますが、“ちばげい”は、「いろいろな人がアーティストとともに表現する」「大小さまざまな活動に参加できる」「美術館や劇場ではなくまちなかをつかう」ことを大切にしたユニークな「市民参加型」の芸術祭です。

37のアートプロジェクトからなり、会場や参加方法も実に多様です。公式SNSやウェブサイトをチェックしてみてください!



## 選ばれる都市としての成長を期して

多彩な文化芸術の振興は、人と人とを結びつけ、相互理解、尊重し合う土壌を提供するものであり、共生社会の基盤ともなります。アートによる市民活動の活性化とともに、本市のまちづくりや観光、地域経済の活性化につながるものとなるよう期待しております。

## 「巡るマップ」をご活用ください!

※公共施設に配架されております

にぎわう千葉駅周辺エリアから歴史・文化かおる市場町・亥鼻エリア。生活と産業が交差する海浜エリアや文教の雰囲気たよう千葉公園周辺と西千葉エリアなど、異なる街の風景を味わいながら、空き店舗や公共空間で展開される様々なアートプロジェクトの成果をお楽しみください。



## 令和6年度 決算の審査より

第3回定例会の最終日（10月2日）、会派を代表して令和6年度決算の認定に賛成の立場から討論を行いました。

評価すべきと判断した主な項目と、討論での要望・主張をご紹介します。今後とも、さらなる市政の向上に取り組んでまいります！

なお、右の二次元コードから録画中継をご覧になれます。  
是非ご覧ください！

録画放映はこちらから！→



討論を終えて

## 子育て支援・教育施策の充実

●待望の**こども発達相談室**が昨年11月に開設されました。ニーズに応じて専門職を増員するなど、事業は順調に推移しており、引き続き利用者に満足頂ける機関として継続することに期待しております。

●**こども医療費の助成**対象拡大、通院に係る保護者負担の軽減がなされたほか、**産後ケア**の訪問型における対象が拡充されるなど、出産から子育て期までの支援が進みました。また、「**こども誰でも通園制度**」が試行実施されました。

●学校**トイレの洋式化**及び床のドライ化が全校で完了したほか、**不登校児童生徒への対応**として、**ステップルームティーチャー**の増員、**ライトポート**の相談支援充実のためカウンセラーの拡充が行われました。一方で、ライトポートを利用する特に小学生が増加しており、教室環境の整備及び指導員やカウンセラーの配置の見直しとともに、保護者への支援体制の強化を求めました。



こども発達相談室

## 高齢者・障がい者施策の充実

●**フレイル予防**として医療専門職が全6区の保健福祉センターに配置されたほか、高齢者の介護予防や生きがいづくりのため、新たにeスポーツ普及がなされました。一方で、先進市では**身寄りのない高齢者**への支援（安否確認や入退院時の支払い代行、亡くなった時の葬儀や家財処分等の死後事務を行う）が進んでおり、千葉市での実施も求めました。

●長年求めてきた**障害者就労施設等からの優先調達**において、前年度比で7倍を超える大幅増（4,500万円）となりました。更なる拡大とともに、**フロアサポートスタッフ**（＝市役所で働く障がい者）の活躍の場の拡充、市役所及び教育委員会における**障害者雇用率向上**も求めました。



あんしんケアセンター浜野

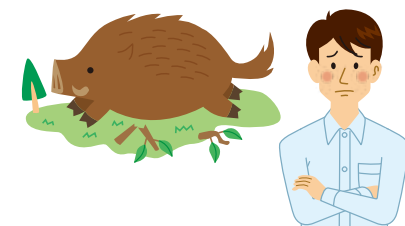
●**あんしんケアセンター**では前年度に続き、包括3職種の増員が図られました。（9月に複数のあんしんケアセンター長と懇談。訪問サービスにおける駐車場問題に苦慮していることや利用者のハラスメントといった具体的な課題とともに、職種以上に多様な業務にあたられている様子が確認できました。）市民の皆さまに最も近いところにある行政機関として、その意義を再認識し、今後の体制のあり方を見直していくよう求めました。



## 安全・安心のまちづくり

●暑さ対策として、**クールスポット**指定施設のさらなる拡大とともに、イベント会場や駅など各ターミナルやそこに至る経路へ**ミストシャワー**の設置を求めました。また、乳児、こどもが安全に過ごせる遊び場、居場所の確保・整備についても今後の検討を求めました。

●犯罪被害者等支援条例に基づく新規事業として、見舞金の支給、日常生活の支援、総合的対応窓口への男女専門相談員の配置など、**犯罪被害者等支援**が始まりました。一方で、**消費者被害**は年々巧妙化・多様化しており、対策の強化を求めました。



●イノシシなど**有害鳥獣対策**について、これまで目撃情報の多かった緑区、若葉区のみならず、住宅地など都市部における生活被害の防止対策強化を求めました。

●**救急搬送の時間短縮化**について、入電から病院収容までの平均時間で令和6年は前年と比較し約1分短縮し56分となったものの、令和2年の46分から10分の延伸に。他の関東政令市と比較しても最も長く、ここ5年間の平均で約5分の差があります。あらゆる角度から点検し、改善が図られるよう求めました。



## 環境・経済行政の推進

●**脱炭素先行地域事業**として市有施設への太陽光発電設備の導入や清掃工場の余剰電力を活用するための設計が行われるなど、2050年カーボンニュートラル実現に向けた取組みが進められました。

●**プラスチックの分別収集・再資源化**モデル事業が実施され、令和9年12月から本格実施されることになりました。丁寧な説明と合わせ、ごみステーションを管理する自治会等の負担軽減のため、回収ボックス等の設置助成の推進を求めました。

●**企業立地**の認定件数が3年連続で過去最多を更新するとともに、中小企業金融対策でSDGs推進に資する支援が行われました。積み重ねてきた実績と経験を最大限に生かし、良質かつ継続的な更なる成果につなげるよう期待しています。



ごみステーションの回収ボックス

## 都市局・建設局

●**路線バスの減便**が問題となるなか、生活交通バス路線維持支援事業が実施されました。年度をまたいだものの、中央区の大蔵寺エリアにおいて復便を果たしました。また、**バス停へのベンチ設置**が進められており、可能な限り早期に、より広域に広げるよう求めました。

●埼玉県八潮市での**道路陥没事故**を契機に、千葉市においても関連施設の点検が実施されましたが、今後は点検にドローンなど先端技術を活用しながら、適切なインフラ老朽化対策の推進を求めました。

